

こころのケア講演会のお知らせ

遷延性意識障害（持続的な植物状態）の方は全国に5万人以上いると言われています。植物状態に陥ると、「意識がない」とされ、周囲の人が人としてコミュニケーションを諦めてしまいます。ところが、最近出版された「生存する意識」（みすず書房）では、植物状態と診断された人にfMRI検査をすると、20%の人に意識が残っているという結果が見られました。

「コーマワーク」は、昏睡状態の人への関わりの技術です。プロセスワークという深層心理学に基づいて、心と身体、家族との関係性などに働きかけていきます。すでに数十年の歴史を持ち、回復の見込みがないとされた方のうち30%程度の方に回復が見られました。

言葉が返ってこない人への働きかけは、相手の心の世界と可能性を最大限想像することから始まります。そしてこちらの世界に戻そうとするのではなく、相手の世界でともに夢を見るのです。これは意識障害の人に対してだけではなく、どのような相手であっても、援助職の基本として持っておくと使える方法論です。

当日は体験の時間を設けております。ぜひコーマワークに触れてみてください。
皆様のご参加をお待ちいたしております。

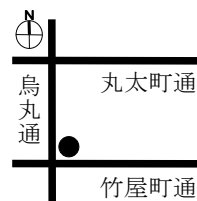
■ 日 時： 平成31年2月6日（水）18:30～20:30（受付18時～）

■ 場 所： ハートピア京都（京都府立総合社会福祉会館）4階 第4・5会議室
京都市中京区竹屋町通烏丸角

京都市営地下鉄「丸太町駅」下車⑤出口

京都市バス、京都バス「烏丸丸太町」下車すぐ

（TEL 075-222-1777）



■ 講 演： 「「意識がない」人ともできるコミュニケーション

～コーマワークの世界」

講 師： 佐野 浩子 氏（一般社団法人 日本プロセスワークセンター代表理事）

司 会： 濱野 清志 氏（京都精神保健福祉協会理事・京都府臨床心理士会会長）

■ 申込方法： お手数ですが、事前に下記の項目を記入の上、事務局まで郵送、FAX またはメールにてお申し込み下さい。（会員優先で先着100名様）
定員になり次第締め切ります。受付完了の場合はご連絡いたしませんのであらかじめご了承下さい。

① 住所 ② 氏名（フリガナ） ③ 電話番号 ④ 所属団体等

■ 申込先： 〒602-8143

京都市上京区堀川通丸太町下る西入中之町519 京都社会福祉会館内

一般社団法人 京都精神保健福祉協会 事務局

（TEL & FAX） 075-822-3051（月～金 午後1時～5時）

（E-mail） kyoto822mental-3051@snow.plala.or.jp

■ 参加料： 会 員： 無料 非会員： 500円

■ 主 催： 一般社団法人 京都精神保健福祉協会